

## 波紋

PUBLISHER : 森松株式会社  
平成13年 6 JUN No.192 EDITOR : 妹尾峰男

## 社員旅行2001 in GUAM

5月13～15日の3日間、モーリンググループの慰安旅行で前半組みがグアムへ行って来ました。

出発前から、少ない時間をいかに有意義に過ごせるか、あれこれ相談し計画を立て現地へ到着。夕食は、ホテルのビーチでショーを見ながら渚のバーベキュー。2日目の自由行動は、3班に分かれ観光・ショッピング・ゴルフを楽しみました。

私は、ゴルフ組み10人とTVで良く観るマンギラオGCへ行き、スコアは良くなかったですがそれなりに楽しんできました。161ヤード海越えホールで1オンし、1オン認定書をお土産にすることができました。午後からはレンタカーでショッピングへ行き、それぞれがお目当てのお土産を買う事ができたようです。

3日目は13:00ホテル出発で帰国なので、AM7:00出発でレンタカーでグアム島南半周観光へ。

少ない時間を目一杯使い楽しい3日間を過ごしてきました。

後半組みが5月27～29日の間行きますが、前半組みにいろいろ情報をもらい楽しい3日間を過ごしてくる事でしょう。

また海外旅行に行けるように皆さん頑張って働きましょう。

(旅行へ行けなかった方、留守番有難うございました)

旅行幹事：岩間 正美



## 「アメリカ出張報告」

4/25日出発、5/2日帰国、デルタ航空33便は一路ロサンゼルスへ。9時間半で到着国内線に乗り換え、ソルトレイク経由でミネソタ州のミネアポリスに到着しました。一日中飛行機に乗っていたような気がします。アキレスUSAニューヨーク支店長の東園氏の案内でレンタカーを借り、ホテルへ向かった。

レンタカーを借りるのは簡単で、ガソリンスタンドで給油するのと同じぐらいの手間ひまで借りる事が出来ます。所要時間約三分。さすがはIT先進国だと感心しました。三日間借りて、返すときも同じく係りの人が大型携帯電話のような機器でガソリンの消費から走行距離など、2、3分でチェックを終りました。日本では借りた事が無いので、比較は出来ませんが私は目を丸くして見ていました。今回十年ぶりに訪米しましたが十年前とはまったく情景が違ってました。高速道路や街中を走る車が外旧式(ボンゴツ)の車が走っていたのですが、今回は見かけなかった。レストランやショッピングモールで100キロを越すでぶぶちゃんをよく見かけました。一緒に連れてくるお子様を見るの小さくてかわいいたランスの取れた子供なんです。母親は似ても似つかない体型をしておりまして。その人たちを見ながら食事をすると気持ちが悪くなってしまいます。超肥満タイプがたくさん目に付きました。社内でデブちゃんといわれている人とは全然比較にならないスタイルです。まるでホラー映画を見ている感じです。物質がゆたかになると、わが日本も超肥満タイプが増えるのでしょうか？

その後シアトルへ飛び、塩ピカレンダー工場を見学し、ロサンゼルスへ戻り、アキレスUSA桑島支店長に迎ええてもらいお世話になりました。時差がこんなにきつものなどは出発前に予想しませんでした。午後になると眠くなり、頭の回転が遅くなり、自分でもイヤになるぐらい反応が悪くて困った。自分の体力の落ちてくるのに気が付いていない面もありますけれど…。(自分では順応性は良い方だと思っている)

アメリカの事を知る為に出かけた旅でしたが、広く・奥が深く8日間、ぐらいでは1%も理解できてない、今後どんな機会を作り、出かけようと決心した旅行です。



会長 森 信之

## 『社員旅行』

旅行というのは知らない場所に行くということと、また知らない人との接触という体験ができます。またそのおかげで笑ったり泣いたりとあるでしょう。

今回グアムでの社員旅行は最終日の最後の何時間まできつちりと予定を組む人から、ゴルフに集中する人、買い物に奔走する人とそれぞれの楽しみ方がありました。私は留学期間も含めて旅行に何度か行く機会がありました。が、観光地へ行くよりはぶらぶらするのが好きなほうです。(今回はショッピングセンターを渡り歩いていることがかりでしたが。)

近年は社員旅行という行事が過去のものになりつつある、廃止されているという企業が多いと聞きます。不景気なだけでなく組織を構成する人々の考え方が変わってきたのではないのでしょうか。森松は現在まで続いています。同僚の方、また取引先の方、つまり仕事上の関係は人間同志の関係です。仕事以外の部分で共通した体験ができるということは相互理解を深めるといふ利点があります。仕事以外の部分で、ということが非常に貴重な機会です。そして、知らない場所へ行くことで自分の体験、知識を広げることができます。そんな社員旅行なわけですから、会社の体力の続く限りよい伝統として



社長 森 直樹

続けていくべきでしょう。来年はどこに行きますか？

## 『チヨール・シヨック』

先日、連休に法事があり家族を連れて帰郷したのですが、田舎ですので方言があります。ですから妻は、生粋の名古屋人なので方言がわかりません、そこで結局私が通訳の役目をするわけです。まあ日本語ですで大したことは無いのですが、私自身もかれこれ名古屋に来て15年がたちます。今ではすっかり名古屋弁になっております。田舎に帰っても慣れるまでには少し時間がかかります。妻とは名古屋弁で、親や友人には阿波弁と使い分けなければなりません。

最近テレビを見ていますとよく若い女性たちのチヨール・シヨックとかチヨール・シヨックのわからない言葉をよく耳にします。よく理解できないことがあります。私の子供はまだ2歳ですが名古屋弁でもかまわないので正しい日本語でしゃべられるようにしたいなあと思っていますのですが、テレビの影響は恐ろしく漫画の影響ですが、クレヨンしんちゃんという漫画が大好きでよくビデオを見ています。その影響でオラとかたまに言うので注意していたのですが、ある日私が家に帰ったときドアを開けると子供が走ってくるのですが、おとうさんではなくあなたと叫んで走ってきたときには腰が抜けそうになりました。



吉岡 孝記  
(とつともこし)

うむ再教育せねば！  
チヨール・シヨック。

## 『宅配と営業』

最近とにかく身の回りが、宅配で用を足してしまう事がずいぶん増えたと思います。ちよつとお腹がへつたらピザ屋さんに電話注文。食事は生協に、一部お願いしている食物もある。子供の服もカタログを見て通販から購入。文具や雑貨も通販、ネット上でもオークションやネット問屋さんがあったり、本当に品物を手にとって確認してと言うより写真(カタログ)や画像を見ての購入の割合がどんどん増えているしそんな事を展開する業者もどんどん出来ている気がします。理由はいろいろ考えられると思います。例えば共働きの家庭事情、高齢化、カタログやインターネットの充実及び種類の豊富さ。会社でもアスクルなどの通販を利用して文具などを購入している所が多いと思います。

その販売形態の代表格であるアスクルは現在150万社程度の会社にかたログを発送しているようです。年商が昨年450億円程度、今年の5月決算で750億円の予測。すごい伸長率ですが昨年11月上場したときの株価が6千円、現在3千円とかなり値を下げています。理由は今年の売上計画の下方修正に尽きると思いますが、ライバルがたくさん出てきた事も理由に入るとも思いますが、今年も価格、商品の見直しなどいろいろ手を尽くしてくると思います。

さて面白いのは、アスクルや他のところも、一方的にこちらから注文したものをだけ届けてくれる。特に営業の人が(代理店の人も含めて)「そろそろ先日購入して頂いている消しゴムがなくなる頃じゃありませんか」なんて誰一人言ってきたりません。営業いなくて成り立ってきた商売。これからもこの形態により営業職の役割が変化していくと思います。でも基本も大切な気がします。そこに落とし穴があるのではないのでしょうか。そこで私は「スカリー」的営業を目指してみようかな??と



黒松 康郎  
(キャロット)

思っています。

# 新入社員紹介



井上さん

「イッ、井上さん...。顔が怖いんですけど..。」入社して10日間に2回も、先程の忠告を受けました(実は2回とも安井さんですけど)。確かに薄暗いところで、出会いがしらに会いたくない顔だとは自分でも思っはしておりますが、人間53年もやっておりますと、元紅顔の美少年?もどこでどう間違ったか、こんな風に変身してしまう事もあるようです。

「何をやってきたんだ、このオヤジは?」大いなる不安と一抹の恐怖をお覚えの方が他にもおいでになろうかとも思い、以下簡単に自己紹介をさせていただきます。

前職は、釣師/フライフィッシャーです(一番人に誇れる履歴としては)。岩登りとカヌーもやります。あとは武芸のたしなみとしてパイタと居合抜きを少々。「..世間の一部では、武闘派プロデューサーとささやかれています。」という私への風聞はマッカなイツワリで、正しくはナチュラルリストまたはアウトドアーズマンのジャンルに位置づけられるべきだと日ごろ考えております。

この度、皆様方のお仲間に入れていただきました。「コマル!!」と即座にいわれても、私もこまります。美人はともかく何とかは、三日で慣れると申します。この上はもう、ひたすら皆様方に慣れていただけるよう、日夜努める所存でございます。九拜合掌。

私は、五十二歳。シルバー新入社員です。

時の流れは、早いもので、世代交代の中で36年間勤めてまいりました会社を退社することになり、就職先を探しておりましたところ、このたびご縁がありまして、森松株式会社に入社させて頂くことになりました。

入社して5ヶ月、皆さんのパワーに圧倒される毎日ですが、今、要工場出荷業務をさせて頂いております。何分にも一年生ですので、皆さんにご迷惑をかけていることと思います。まだまだ分からないことが多々有りますが、一日も早く仕事に慣れるように一生懸命努力していきたいと思ひます。これからもどうぞ宜しくご指導をお願いいたします。



坪井さん

今年の2月5日より皆様にお世話になっております、安藤紳一です。

入社して既に3ヶ月以上経っており、皆様にもいろいろと教えて頂いて、だいぶ会社や仕事に慣れてまいりました。しかしながら、私自身、仕事に関してまだ分からないこと、知らないこと、分かっていても出来ないことが多く、まだ皆様にご迷惑をかける部分がありますが、少しずつ覚えていって、いろんなことができるようがんばりたいと思ひます。

私自身、出来なかった事が出来たり、分からなかったことが分かったりすることがとても嬉しいと感じるので、皆様にも色々とお教わりながらご迷惑をかけないようがんばっていきたく思ひますので、皆様のご指導の方宜しく願ひ致します。



安藤さん

## 「読後感」

著者 スペンサー・ジョンソン

小人とネズミがチーズを探し求める話であるが、その過程においていろいろ、教訓になるところが多々ある。凡事徹底にある心が変われば人生が変わる。適在我等この文章の中に読み取ることが出来る。特に注意をひいた部分としては、人は変化に対応することができるようになるのだ。それは物事を簡潔に捉え、柔軟な態度で、すばやく動くこと。問題を複雑にすぎないこと。恐ろしいことばかり考えて我をうしなつてはいけない。小さい変化に気づくこと。そうすれば、やがて訪れる大きな変化にうまく備えることができる。変化に早く適応すること。遅ければ、適応できなくなるかもしれない。最大の障害は自分自身のなかにある。自分が変わらなければ好転しない。



近藤 譲  
(さくらんぼ)

2001年

6月の予定

30日(土)	26日(火)	25日(月)		23日(土)	24日(日)	21日(木)	16日(土)	15日(金)	12日(火)	9日(土)	7日(木)	4日(月)	3日(日)	2日(土)	3日(日)	1日(金)
第五土曜日休み	編集会議 18時00分～	生産会議 15時10分～16時30分	営業会議 13時00分～14時30分	経営会議 7時30分～8時30分 改善勉強会 13時00分～14時30分	会社内健康診断 9時00分～	テクノピア2001	大橋康成さん誕生日	改善会議 18時00分～	浅見国重さん誕生日	第二土曜休み 田井村俊秋さん誕生日	第二土曜休み & 3M発表会	グラフィックセミナー	誕生日会 12時00分～	服部高久さん誕生日	第一土曜休み 10時00分～	日本キャンパス フエアー・吹上



## 2001年カレンダー 《7月～12月》

7 JULY

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

10 OCTOBER

日	月	火	水	木	金	土
・	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8 AUGUST

日	月	火	水	木	金	土
・	・	・	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11 NOVEMBER

日	月	火	水	木	金	土
・	・	・	・	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

9 SEPTEMBER

日	月	火	水	木	金	土
・	・	・	・	・	・	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12 DECEMBER

日	月	火	水	木	金	土
・	・	・	・	・	・	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

### 編集後記

5月はゴールデンウィーク、社員旅行、改善発表などイベント盛りだくさんな月でした。私は社員旅行に参加出来なかったの、ゴールデンウィークに少し出掛けてきました。行った先は、潮干狩り…。幼稚園以来の潮干狩りでした。Yさんファミリーに連れて行って頂き、取り方から道具まで、手取り足取り教えてもらいながらあさり取りに励みました。結局あさはほとんど取れませんが、とてもおもしろかったです。あさり取りの後はバーベキューをして思いきり楽しい1日を過ごせました。来年は道具も揃え合いを入れてあさりを取りたいと思います!!

石川知恵

